

【教育目標】 総合目標 知性を磨き、心を見つめ、チャレンジする生徒



チャレンジ☆アイ

- ◎自主性、創造性のある生徒(知育)
- ◎情操豊かな生徒 (徳育)
- ◎健康でたくましい生徒 (体育)

【生徒会選挙】 ～新生徒会長に藤原理瑚さん、副会長に比嘉響さん！～

9月28日(水)の5校時に、「生徒会長・副会長選挙」の立会演説会及び投票が行われ、新生徒会長に藤原理瑚さん(2年9組)、新副会長に比嘉響さん(1年4組)がそれぞれ選出されました。

立会演説会では、生徒会長立候補者(2年生5名)と副会長立候補者(1年生4名)が、堂々と自分の目指す伊良波中学校像や取り組みたいことを述べ、明るく、楽しく、安全で活気あふれる伊良波中づくりを訴えました。そして、立会演説後に、各学年フロアで選挙管理委員の指示のもと、学級ごとに投票が行われました。

今後、現生徒会を引き継ぎ、新生徒会長を中心に、生徒全員の方で伊良波中学校をより良くバージョンアップして行ってほしいと思います。期待しています!!



【当選者のよろこびの声と抱負】

◎藤原理瑚さん(新生徒会長)

生徒会長になることは、私がずっと目標にしてきたことでした。結果が発表されたときは涙が出るくらい嬉しかったです。推薦人の2人、協力してくれたクラスのみんな、応援してくれた先生方、ありがとうございます。楽しくて居心地の良い新時代の伊良波中をつくれるよう一生懸命頑張って有言実行します。みなさんの声、アイデアをたくさん教えてください。

◎比嘉響さん(新生徒会副会長)

投票をしてくれたみなさん、ありがとうございます。今、心はうれしい気持ちでいっぱいです。みんなが投票してくれた期待を裏切らないように副会長として精一杯頑張ります。そのために生徒の声を積極的に聞き、必要なことは何かを知り改善していきたいです。

【一人一研究授業⑤】 ～タブレットPCを活用した課題の把握と改善！～

◎川満 葵 教諭(3年3・4組女子 体育)

9月29日(木)の2校時に川満葵先生の体育の「一人一研究授業」がありました。今回は水泳(クロール)の授業で、手で水をかく回数を減らしひとかきでより長く泳ぐコツを探りました。生徒たちは、葵先生の説明や動画を参考に泳ぎ方を工夫し、タブレットで撮影した自分の動画を見て課題を把握し改善に生かしていました。



【1年総合×SDGs】～沖水生を招き「海の環境」について考える！～

9月29日(木)の5・6校時に1学年の総合学習で、沖縄水産高校の3名の先生(大嶺由紀先生・比嘉涼介先生・呉屋大輔先生)と海洋技術科船長コースの3年生14名をお招きして「海の環境について考えよう」の授業がありました。今回は、先生方ではなく沖水生のみなさんが1学年9クラスに分かれて電子黒板を使って授業をしてくださいました。5校時は、「海のクイズ」でリラックスした後、海ゴミに関連してプラスチックゴミ、漂着ゴミ、漂流ゴミなどについて動画やデータを示しながら分かりやすく説明してくださいました。今回の学習を通して、身近な地域の海と世界の海がつながっていることを理解し、身の回りのレベルで海の環境保全に向けて取り組めることを考えることができました。6校時には、沖縄水産高校の学校紹介があり、水産以外の学科(総合学科)もあり、食品・福祉・スポーツなどのコースがあることなどを話してくださいました。SDGsの目標の「14 海の豊かさを守ろう」に加えて、進路に関連する学習もでき、充実した時間となりました。



- 【生徒のふり返り】～初めて知ったこと、印象に残ったこと、今後実践したいこと～
- ◎ 沖縄水産高校の美海さんの話を聞いて新たな発見や驚きがあった。特にマイクロプラスチックは有害物質の「運び屋」というのが怖いと思った。自分達が捨てたゴミがまたこちらに帰ってくる。まるでゴミが生きているようだと感じた。私は3R(リユース・リデュース・リサイクル)しか知らなかったけど、6Rも知ることができて良かった。水筒を持つことでリデュースなどは出来ているから続けたい。また、別のこともしたい。海の環境を守るために、今日学んだことを身近な人に伝えたり、6Rを実践する、海について知る、といったことを進んでやっていきたいと思いました。(2組 田中凜)
 - ◎ 今日、海の環境について考える講話を聞いて、海ゴミの問題や海の生物への悪影響などの問題がたくさんあって、自分たち人間がこんな風にしてしまったんだと改めて思いました。以前、海ゴミやポイ捨てについて調べたことがあり、ウミガメなどにプラスチックゴミがついていたり、ひもなどがからまっていたり、胃の中にビニール袋が何枚か入っているなど、自分たち人間のせいで海の生物に痛い思いをさせていると感じ胸が痛くなりました。その他にも、日本はプラスチックの生産量が世界3位で、容器プラスチックゴミの生産量が世界2位などのことは初めて知りました。これは日本だけでなく世界全体の問題なのでみんながこの問題に目を向けて解決に向けて取り組んでいくべきだと思いました。私たちに出来ることをしっかりと考えて行動したいです。(3組 赤嶺柚衣)
 - ◎ 今日の授業を通して、海ゴミのせいで環境がどんどん悪化していることが分かった。海には1億トン以上ものゴミが流れていくことに驚いたし、海洋ゴミの51%が家庭から出るゴミということにも驚いた。私たちが出したゴミの影響で海の生物を傷つけるのは良くないし、プラスチックを食べた魚を私たちの口に運ぶことにもためらいがある。だからこそ、ゴミの量を減らし海に流れ着くゴミの量を少なくしたいし、環境にも優しくしたい。2050年には魚よりもプラスチックの量が多くなるかも知れないという事実は衝撃だった。だけど、確かに1.5億トンも海ゴミがあるのならそれも当然なのかなと思った。リデュース・リユース・リサイクルなど工夫してゴミを減らすよう取り組みたい。そして、環境に優しい生活を送りたい。(6組 當銘愛菜)